

製品名: Bcl-2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21374**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:26kD;Observed MW:26kD

抗原情報

遺伝子名	BCL2
別名	BCL2;Apoptosis regulator Bcl-2
遺伝子 ID	596
SwissProt ID	P10415
免疫原	ヒト Bcl-2 の合成ペプチド

背景

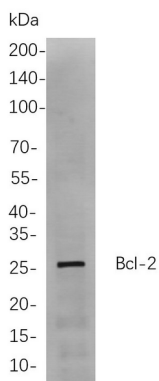
細胞局在: 細胞質。BCL2、アポトーシス制御因子 (BCL2) ホモ・サピエンス この遺伝子は、ミトコンドリア外膜タンパク質をコー

ドし、リンパ球などの一部の細胞のアポトーシスを阻害する。BCL2の免疫グロブリン重鎖遺伝子座への転座など、BCL2の恒常的発現は濾胞性リンパ腫の原因と考えられている。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq提供、2016年2月]

研究分野

-

画像データ



MCF7細胞ライセートのBcl-2ウサギmAbを用いたウェスタンブロット解析。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG抗体を用いた。